

## 北星信用金庫と上川総合振興局との包括連携協定

～平成27年度の取組～

### 1 地域に根ざした事業創出等及び地域の食の振興に関する事項

#### (1) 2015ビジネスマッチングin名寄の開催

昨年度に引き続き、北海道の基幹産業である食関連産業の振興を図り、商品開発や販路開拓を支援するため、地域の食品メーカーと商社等の食品バイヤーとの個別対面方式によるビジネスマッチングを実施しました。

開催日：平成27年10月1日（木）

バイヤー：2社

参加企業：5社

## 2 地域の環境・観光の振興に関する事項

### (1) 天塩川流域森林環境保全

日本最北の高層湿原「松山湿原」において、登山者の協力を得て木材チップを登山道に敷設することにより登山道の機能を維持するとともに、登山者自らがこの取組に貢献したという達成感からくる森林環境保全意識の高揚を図ることを目的に、北星信用金庫と協働で登山の集いを実施しました。

#### 【2015「松山湿原とニウブ自然探勝」第21回登山の集い】

日 時：平成27年6月27日（土）9：00～12：45

場 所：美深町字仁宇布（道有林上川北部管理区内）松山湿原・仁宇布の冷水・  
雨霧の滝・女神の滝

参加者：67名

内 容：松山湿原登山・散策、仁宇布の冷水・雨霧の滝・女神の滝探索

北星信用金庫からの協力内容：

- ・木材チップ（1m<sup>3</sup>）の提供（単年度分）
- ・北星信用金庫職員（10名）による木材チップ敷設準備作業（袋詰め、参加者への配布）の協力



北星信用金庫職員協力による木材チップの袋詰め作業



袋詰めした木材チップを参加者に配布

### 3 地域の人材育成に関する事項

#### (1) 農業人材育成地域連携協議会事業への協力

上川農業の次世代を担う若い人材の育成・確保を図るため、旭川農業高校と地域関係機関が連携協力し、生徒の就農意欲の喚起や就農に向けた取組を実施しています。

平成27年度は、北星信用金庫から講師として派遣された名寄市弥生でワイン用ブドウを栽培し、待望の名寄産100%のワイン「森臥（しんが）」を完成させ、「森臥ハウス」にて販売を開始した竹部麻理氏が旭川農業高校1年生約160名を対象に講演を行いました。

講演では、名寄市においては積算温度の関係からワインの生産は難しいといわれるが、どうしてもワインを造りたいという思いからブドウ栽培を始め、品種の見直しなどの結果、名寄産100%のワインを販売できるようになったことなどをお話いただき、「今の時代も昔と変わらず、農業は格好良いとは思われていない。私はそれで良いと思っている。社会の中の底辺で支えている縁の下の力持ちで良い。」と農業への思いを語っていただきました。

日 時：平成27年11月20日（金） 11：10～12：30

場 所：旭川農業高校体育館

対 象：旭川農業高校1年生

約160名

講 師：名寄市弥生 竹部 麻理氏

テーマ：「農業の魅力について」

